

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	1	基本事務事業名	狂犬病予防事業	事務事業名	狂犬病予防事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月5日			
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	尾崎 啓蔵				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)保健・医療の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(6)精神保健・難病・感染症対策の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		狂犬病予防法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		犬の飼い主											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。										
				今年度	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	犬の新規登録														
	犬の死亡・移動														
	犬の狂犬病予防注射の実施														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	接種率	注射実施頭数/登録頭数		%	目標		100	100	100						
					実績		60.9	58.9							
	予防注射の広報啓発	接種率の向上		回	目標		2	2	2						
					実績		2	2							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費	
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金	60		千円	50		千円	81		千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源	1,077		千円	1,068		千円	1,152		千円				
		一般財源			千円			千円			千円				
		計(A)	1,137		千円	1,118		千円	1,233		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500	人	3,063	千円	0.500	人	3,022	千円	0.500	人	2,981	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				4,200	千円			4,140	千円			4,214	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	狂犬病予防法施行規則で定められているので必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	狂犬病予防法施行規則で定められています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	予防注射接種接種率については、前年度に比べて少しであるが減少しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	狂犬病予防法施行規則で定められているので他の実施主体等の制度は活用できません。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	未登録の犬がいるので、登録し予防接種を受けてもらいます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	全飼い主に広報等で周知し、狂犬病予防接種100%を目指します。					飼い主の意識を高める広報等の工夫が必要です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	2	基本事務事業名	墓地管理事業	事務事業名	墓地管理事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月5日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	板東毅					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(5)市営墓地の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市墓地設置及び管理条例						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市管理墓地ほか													
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	市営墓地の適正管理を図ります。												
				今年度													
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	市営墓地の使用許可申請に基づき現地確認後許可証の交付																
	改葬許可申請に基づき許可証の交付																
	市営墓地の維持管理																
	墓地、納骨堂及び火葬場の経営等の許可																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
			管理のため指標設定はな じまない。			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費			
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考										
		国庫支出金		千円		千円											
		県支出金		114 千円		140 千円											
		地方債		千円		千円											
		その他特定財源		600 千円		1,308 千円		500 千円									
		一般財源		345 千円		232 千円		300 千円									
	計(A)		1,059 千円		1,680 千円		800 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.560 人	3,430 千円	0.560 人	3,385 千円	0.700 人	4,173 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		4,489 千円		5,065 千円		4,973 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市民の墓地へのニーズは増えているので市内墓地の有効な管理と運営が、求められています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input checked="" type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	170ヶ所の墓地があるが、有効的に使うには、区画整理や管理道の整備を図り、有効的に既存墓地を使う必要があります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市民のニーズにあった墓地が少なくなっており、計画的に墓地の確保する必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	市内には、170ヶ所の墓地があるが、管理道等がない場所が多くある、また整地等が出来ていない場所もあり、効率性はよくありません。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	市営墓地(有料、無料)の数も少なくなっており、無料墓地の有効的な管理運営がひつようです。また、経営許可に付随する条件等の整備をまとめるには司法書士等の人材も必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	市営墓地の有効的な活用と、市民のニーズにあった墓地の管理が必要です。					古くからあり、墓地の維持管理は難しいが、住民の意向を把握し、適正な対応を行ってください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	3	基本事務事業名	公共施設動物死体処理事務	事務事業名	公共施設動物死体処理事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月6日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	尾崎啓蔵					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路等の動物の死体													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより快適な生活環境を確保します。												
				今年度													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	動物の死体の収集運搬																
	動物の死体の処分																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	処理件数				件	目標											
						実績	501	348									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費			
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考											
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金	6,606		千円	4,610		千円	6,133		千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源	4,536		千円	4,536		千円	4,536		千円						
		計(A)	11,142		千円	9,146		千円	10,669		千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	613 千円		0.100 人	604 千円		0.100 人	596 千円							
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		11,755 千円		9,750 千円		11,265 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価			
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	動物死体の処理は、保健衛生上からも早急に回収する必要があります。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	動物死体は、不衛生で極めて見苦しいため、市民にとっては早急に除去を願うものであります。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	動物を飼養する市民も増え、脱走等による事故死も増えている中、市民の通報に遅滞なく対応できています。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	業者委託により事業を実施し、迅速な対応をしています。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価										二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A					
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等						
	当面の課題	市民からの通報がない場合、迅速に対応ができません。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	動物の死骸処理は、早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。										環境衛生面から継続する必要があります。				
	委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	4	基本事務事業名	地球温暖化対策事務	事務事業名	地球温暖化対策事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月5日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	森口美紀子			
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造				● 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 25 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) 地域環境総合計画(環境基本計画)の策定				○ 2 非該当		根拠法令等		地球温暖化対策の推進に関する法律		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		公共施設の温室効果ガス排出量の調査及び排出量削減の取り組みによる地球温暖化対策の推進										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	行政職員の率先行動により二酸化炭素ガスの排出量を基本年度に対して2.1%削減し、経費の節減等地球温暖化対策の推進を図ります。										
			今年度	二酸化炭素ガスの排出量を調査、分析により排出量の削減に取り組みます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	ソフト的取り組み実施を必須項目として設定する。													
	今後の市の建設計画や設備更新計画には新エネ・省エネ機器の導入を検討する。													
	間接的取り組みについても積極導入することで、職員をはじめ市民への意識啓発を図る。													
	削減目標達成は必須とし、より以上の温室効果ガス削減を目指す。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標				
	温室効果ガス削減目標		温室効果ガス排出量		トン		目標 4126	4108	4090	4090				
							実績 4370	集計中						
							目標							
							実績							
							目標							
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		4,097 千円	3,745 千円	3,416 千円								
		計(A)		4,097 千円	3,745 千円	3,416 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円	0.100 人	596 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,710 千円		4,349 千円		4,012 千円								

		CHECK									
		チェック項目		一次評価		一次評価の説明	二次評価				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地球温暖化防止の取り組みとして、温室効果ガス排出量の把握分析することにより、職員の意識改革が図られ、行政の率先行動としての取り組み、経費削減も図れる等必要です。省エネ法の改正によりエネルギー使用量の報告と管理者の選任が義務づけられた	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	行政の事業運営の中で、コスト削減が図れ有効性が高い。公用車の低公害車・低燃費車買い替えにより有効性が図れる。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている		調査の結果、基準排出量に対して0.6%増加した為計画目標に比べて昨年度より後退した。原因は気候によるもので、各施設の電気使用量が増加、また電気量の59%が浄水場やポンプ場等の稼働によるものであった。	<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	行政施設だけの取り組みにより、成果が上がれば市民に対してアピール等地球温暖化対策への取り組みの推進が図れます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 1	効率性 3	総合評価 B	必要性 4	有効性 3	達成度 1	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	各担当が資料収集等による仕事量の増加等が考えられます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	職員をはじめ市民に対し実行計画を広く広報し、意識を高揚していきます。					地球温暖化実施計画に基づき推進してください。また、職員等への意識の高揚を図る必要があります。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	5	基本事務事業名	飲料水供給施設事業	事務事業名	飲料水供給事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月5日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄	シート作成者名	古谷 昌寛					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)水道の整備				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)水道事業の健全運営				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市飲料水供給施設の設置等に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		飲料水供給施設(5箇所)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	安全でおいしい水を安定供給していかなければならないため、最終的には上水道へ統合を目指します。										
				今年度	市内に5箇所ある飲料水供給施設の内、4箇所は指定管理によって委託契約ができていますが、残る一箇所も管理契約を目指します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	施設の管理														
	水質検査														
	安全でおいしい水の安定供給														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	給水戸数	給水戸数の把握		戸	目標										
					実績		131	131							
	水質検査	検査項目数		項目	目標										
					実績		12	12							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	8	飲料水供給施設費
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		501 千円	323 千円	837 千円									
	計(A)		501 千円	323 千円	837 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.160 人	980 千円	0.160 人	967 千円	0.160 人	954 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.160 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,481 千円		1,290 千円		1,791 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価								
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生活を営むうえで、欠くことができません。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	過疎化により給水戸数が減少にあるが、老朽化した施設を維持管理していくためには、どうしても使用料等に反映させなければならず、今後の維持管理等が困難となります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input checked="" type="radio"/> できない	<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない	<input type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市として飲料水の供給を継続していく必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	今後、維持管理等が困難となります。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		3		3		2		B		4	3		3		2		B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実		<input type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input checked="" type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	過疎化及び施設の老朽化により管理運営が厳しくなっています。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	水質管理を徹底し、安全でおいしい水の安定供給を目指します。残る1施設については、整備すべき箇所は整備して管理委託を進めたいと考えます。										各施設とも、加入戸数の減少により維持管理は難しくなっていますが、保健衛生上からも必要な事業です。管理委託のできていない施設については、委託を検討してください。									
委員会指摘事項																				

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	6	基本事務事業名	ごみ関係広報啓発事務	事務事業名	ごみ収集カレンダー作成事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月29日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	林 英司				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	ごみカレンダーの紛失ができるだけ少なくなるように呼びかけます。また、ごみの出し方(分類)が分かりやすくなるように内容を検討していきます。さらに、ごみの出し方だけでなく、減量化・リサイクルについても広報誌やCATVでも今年度と同様に啓発していきます。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
ごみカレンダーの作成															
ごみカレンダーの配布															
ごみの減量化・リサイクルに関する啓発															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	ごみカレンダー作成枚数		必要数を把握するため		枚	目標									
	ごみカレンダー印刷製本費		必要なコストを把握するため		円	実績	19,000	19,000							
	ごみカレンダー配布手数料		必要なコストを把握するため		円	目標									
					実績	299,250	299,250								
					目標										
					実績	311,430	311,430								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			611 千円			611 千円			693 千円				
		計(A)			611 千円			611 千円			693 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.210 人		1,286 千円	0.210 人		1,269 千円	0.210 人		1,252 千円				
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円					
全体事業費(A+B)				1,897 千円			1,880 千円			1,945 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価																																																			
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	財政状況が厳しいとはいえ、住民生活において必須なので今後も当然必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい																																																				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある																																																				
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない																																																				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない																																																				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	カレンダーや広報誌によってごみの出し方が周知され、収集までの流れがスムーズに行われており、非常に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない																																																				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる																																																				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	年々試行錯誤を重ねて改良してきたことによって、現状における最適な状態である。ごみカレンダー不足については、追加発行するとかなり高額になるため、コピーをして貼りあわせたものを配布することにより、できるだけコストがかからないように努力しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている																																																						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない																																																						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している																																																						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している																																																						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	印刷にかかるコスト削減は最大限まで図ってきているので、あとは住民が配布されたカレンダーをできるだけ紛失しないように広報し、発行部数を減らすことによってコストダウンを目指します。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当																																																				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない																																																				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない																																																				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない																																																				
ACTION	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">一次評価</th> <th colspan="5">二次評価</th> </tr> <tr> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>B</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 民間委託等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td colspan="2">○ 廃止/休止</td> </tr> </tbody> </table>										一次評価					二次評価					必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	3	4	3	2	B	3	4	3	2	B	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	
	一次評価					二次評価																																																									
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価																																																					
	3	4	3	2	B	3	4	3	2	B																																																					
	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 民間委託等																																																				
	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止																																																					
今後の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">一次評価</th> <th colspan="5">二次評価</th> </tr> <tr> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 拡大・充実</td> <td>● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 民間委託等</td> <td>○ 拡大・充実</td> <td>● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 民間委託等</td> </tr> <tr> <td>○ 縮小</td> <td>○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td colspan="2"></td> <td>○ 縮小</td> <td>○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>										一次評価					二次評価					必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止															
一次評価					二次評価																																																										
必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価																																																						
○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等																																																							
○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止																																																								
当面の課題	上記のように、この事務におけるコスト面で大部分を占めるごみカレンダー配布にかかる費用の削減が重要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点																																																									
改革案と実行計画	原材料など印刷にかかる費用はかなり抑えてきているので、ある程度の品質を保ちながら、なおかつ見やすいものを作るためには、これ以上のコスト削減は非常に厳しい。今後は部数を減らすことによりコストダウンを図ります。					広報・パンフレット等配布により啓発を図ることにより、市民のごみ環境・適正排出について貢献しているが今後も尚一層の啓発及び指導に努めて下さい。広告封筒と同様に、広告ごみ袋を考えてみてください。カレンダーの配布方法も検討する必要があるように思います。																																																									
委員会指摘事項																																																															

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	7	基本事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	公的関与	3	シート作成日	平成24年7月5日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	大塚 久史			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2)3R運動の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市電気式生ごみ処理機設置事業補助金交付要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内に住所を有する者が居宅に設置する電気式生ごみ処理機及びその購入者											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図ります。										
				今年度	申請に基づき予算の範囲内で推進します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	交付申請に基づき審査し、決定後補助金を交付します。														
	広報やホームページに事業内容の掲載をすることで、市民への周知をはかります。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	生ごみ処理機設置数		予定設置機数		機		目標	27	25	20					
							実績	14	13						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	400 千円		367 千円		600 千円								
	計(A)	400 千円		367 千円		600 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.260 人	1,593 千円	0.260 人	1,572 千円	0.260 人	1,550 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,993 千円		1,939 千円		2,150 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生ごみ処理機を使用することによって、使用家庭の生ごみの量は確実に減少するため、阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図るには有効です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	ごみの減量化に非常に有効であるため、多くの家庭に普及する必要があります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	補助金の申請件数があまり増加していないので、広報活動により引き続き事業の周知をする必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	少しずつでも普及することにより確実にごみの減量化へつながるため、事業効果は高いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	生ごみ処理機の補助金申請数は減少傾向にあるので、継続して広報活動等で補助金制度の周知を行い、申請者に補助金を交付します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	ごみの減量化と資源化を図るため、予算の範囲内で計画的に推進します。					ごみの減量化には、本事業は有効ですが、申請件数が減少傾向にあります。市民ニーズを把握し、他の処理方法等又、支援事業についても検討してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	8	基本事務事業名	ごみ袋に関する事務	事務事業名	ごみ袋に関する事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年7月6日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	尾崎啓蔵						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市指定ごみ袋													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	必要量のごみ袋確保は必須です。												
				今年度	必要量のごみ袋を需要に応じて供給しています。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	市指定ごみ袋の発注と購入																
	販売店への販売																
	販売への手数料の支払い																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	ごみ袋発注枚数		ごみ袋の必要枚数を把握するため		枚	目標											
						実績	1,050,000	1,030,000									
	ごみ袋販売手数料		ごみ袋提供にかかわる必要経費を把握するため		円	目標											
						実績	6,293,850	6,267,200									
ごみ袋等購入代金		ごみ袋等購入にかかる費用を把握するため		円	目標												
					実績	4,200,525	3,961,860										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費		
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考											
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金			千円			千円			千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源			10,494 千円			11,245 千円			13,517 千円						
		計(A)			10,494 千円			11,245 千円			13,517 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.140 人	858 千円		0.140 人	846 千円		0.140 人	835 千円							
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)				11,352 千円			12,091 千円			14,352 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	ごみ袋はなくてはならない必需品なので廃止することはできないし、それに代わるものもなく必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生活における重要度は高く、非常に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	必要に応じて需要が発生するものであり、欠かさず供給しなければならぬので目標設定は困難です。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	現時点ではいまの方法が最適と思われるが、今後におけるコスト削減の検討余地はあります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	ごみ袋の需要と供給のバランスは崩せないで、需要を減らすことが課題となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	ごみ袋の単価は、業者選定により最安値のところから購入することになっているが、原油高騰により業界全体の単価が上がってしまっているため、ごみ減量化で袋の購入枚数を減らすか、販売手数料の減額等でコストダウンを図るなどの改善策は考えられます。					ごみ袋の購入は、入札により適正かつ効率的に行われています。市民ニーズを把握しながら品質確保も図ってください。広告封筒と同様に、広告ごみ袋も考えてください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	9	基本事務事業名	ごみステーションに関する事務	事務事業名	ごみステーションに関する事務	公的関与	2	シート作成日	平成24年7月6日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	尾崎啓蔵					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市地域ゴミステーション施設整備事業助成要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		ごみステーション													
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	ごみステーションの整備を行い、市民の利便性を図ります。												
				今年度	ごみステーションの新設及び修善要望に対し、要綱に基づき助成金を排出しました。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	ごみステーションの新設及び修善に伴う助成申請書の受付																
	現場確認																
	負担金の支払い																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	ごみステーション数		必要数を把握するため		箇所	目標											
						実績	745	751									
	ごみステーション修善件数		必要数を把握するため		件	目標											
						実績	8	8									
DO	予算費目		会計		一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費		
					平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金				千円	千円	千円									
		県支出金				千円	千円	千円									
		地方債				千円	千円	千円									
		その他特定財源				千円	千円	千円									
		一般財源		318 千円		730 千円	500 千円										
	計(A)		318 千円		730 千円	500 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円	0.100 人	596 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		931 千円		1,334 千円	1,096 千円												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	ごみステーションの必要性を考えると廃止することはできません。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	有効性は充分あるが、要綱改正の検討などでさらに有効性が上がる可能性があります	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	申請に対して発生する事務なので、目標設定はできません。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	原材料費のみに限定している負担なので、これ以上コスト削減は困難です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	この助成を知らない人もたくさんいるようなので、広報などで市民に周知するのがベストだと思うが、予算がかなり少ないために申請が多い場合に対応しきれなくなるという課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	課題に書いたように、予算の関係で広く周知すべきかどうかという部分と、住民からの要望として多かった助成内容について検討する必要があります。現在の助成は原材料費のみに限られているので、手数料などその他にかかる費用も助成対象として盛り込んでほしいという意見への対応も考えていかなければなりません。					ごみステーション方式での家庭ごみの収集方法は、市民に定着し有効な手段です。ステーションの維持管理等に原材料費は必要であります。今後も市民ニーズを把握してください。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	10	基本事務事業名	資源ごみ収集事務	事務事業名	資源ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月29日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	林 英司						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	3R運動(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)を促進し、ごみの軽量化とごみを出さない生活様式を確立し、更に資源ごみを有効利用し、地球にやさしいリサイクル社会を構築します。												
				今年度													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	資源ごみ(缶・ビン・ペットボトル)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行います。																
	資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック)は各4地区で月1回拠点回収を行います。																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	資源ごみ収集量				t	目標											
						実績	791	786									
	資源ごみ収集委託業者				社	目標											
						実績	8	8									
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費				
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考											
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金			千円			千円			千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源	6,293 千円		5,987 千円		6,343 千円										
		計(A)	6,293 千円		5,987 千円		6,343 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,063 千円	0.500 人	3,022 千円	0.500 人	2,981 千円									
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		9,356 千円		9,009 千円		9,324 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地球環境を考えたごみ施策のなかでも資源ごみ収集・リサイクルは大きな役割を占めており市民生活に当然必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市民自らがごみ分別の徹底に取り組む中で、市民一人ひとりがリサイクルに対する意識の向上が図られてきており有効です	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市が3R運動を積極的に推進することによりごみ量の削減と環境保全のため尚一層の啓発・指導をはかることにより成果が上がると考えます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	適正・効率的なごみ収集運搬体制を構築し継続的に事業を実施しています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	循環型社会確立のため資源ごみの分別収集の必要性について自治会等を通じて広報・啓発を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	コスト面だけにとらわれず市民への利便性を考慮しながら、引き続き尚一層効率的な資源ごみ収集を進めるべきと思われます。					循環型社会の実現に向け、根気よく広報・啓発を続けて下さい。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	11	基本事務事業名	家庭ごみ収集事務	事務事業名	家庭ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月29日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄	シート作成者名	林 英司					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	一廃棄物(家庭ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	家庭ごみ(可燃ごみ)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行う。														
	家庭ごみ(可燃ごみ)は毎月・毎週2回(月曜日・木曜日)各ステーションで回収を行う。														
	ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施														
	市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制の強化する。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	家庭ごみ収集量				t	目標									
						実績	6,349	6,285							
	家庭ごみ収集委託業者				社	目標									
						実績	3	3							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費	
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			65,305	千円			65,305	千円			70,408	千円	
		計(A)			65,305	千円			65,305	千円			70,408	千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.650	人	22,359	千円	3.650	人	22,062	千円	3.650	人	21,758	千円	
		臨時・嘱託職種	塵芥作業員			塵芥作業員			塵芥作業員						
臨時・嘱託工数・経費		9.100	人	20,038	千円	9.100	人	20,220	千円	9.100	人	20,220	千円		
全体事業費(A+B)				107,702	千円			107,588	千円			112,387	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	各家庭から排出される家庭系一般廃棄物のごみ処理は市の責務であり、必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭ごみ分別とごみ減量化の必要性を認識させることにより、ごみの減量化が促進をはかるうえで有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	ステーションへの分別搬入および処理方法については一応成果が上がってきているが、今後尚一層の循環型社会に向けた啓発を図ります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	収集運搬業務については、直営と収集委託業者の2方式で行っているが現状では地域の实情に即した最適な方法です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	ステーションに出すごみは地域住民の意識付けが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	ごみの適切な出し方を説明し、住民の理解と協力を得るように自治会へ働きかけます。					収集体制は各地域に定着していますが、適正な出し方や減量化の広報・啓発等の推進を図ってください。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	12	基本事務事業名	粗大ごみ収集事務	事務事業名	粗大ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月29日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	林 英司				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	一般廃棄物(粗大ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・運搬・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	粗大ごみの収集を阿波・市場・土成は各収集場所で回収し、吉野については委託業者により行う。														
	粗大ごみは市場(第一日曜日)土成(第二日曜日)吉野(第一・三金曜日)(第二・四金曜日)阿波(第四日曜日)に各指定の場所で収集作業を実施														
	ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施														
	市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制の強化する。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	粗大ごみ収集量				t	目標									
						実績	245	281							
	粗大ごみ収集委託業者				社	目標									
						実績	3	3							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			712 千円			1,036 千円			1,456 千円				
		計(A)			712 千円			1,036 千円			1,456 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.700 人	10,414 千円		1.700 人	10,276 千円		1.700 人	10,134 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)				11,126 千円			11,312 千円			11,590 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価																																																	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	一般廃棄物処理は自治体の固有業務であり、粗大ごみについても市は適正な処理を推進に向け積極的に関与するべきものであります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい																																																			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある																																																			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない																																																			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	自主的な3R運動を促進し、生活環境の保全に必要な事業であり、ごみを適正に収集することにより良好な住環境づくりを促進を図る上で有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる																																																			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない																																																			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる																																																			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	広報啓発活動により排出量の抑制がはかられており、又、適正な収集運搬処理に取組むことにより生活環境の保全と意識高揚がはかられて徐々に向上しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている																																																					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない																																																					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している																																																					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している																																																					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	リサイクル意識の向上と普及により市民のリユース(再利用)意識は高まりつつあるが、現状は発生抑制をはかり循環型社会の実現に向けた成果が発揮できると思われま。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当																																																			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない																																																			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない																																																			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない																																																			
ACTION	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">一次評価</th> <th colspan="5">二次評価</th> </tr> <tr> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> <th>必要性</th> <th>有効性</th> <th>達成度</th> <th>効率性</th> <th>総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>B</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">● 現状維持</td> <td>○ 方法改善</td> <td colspan="2">○ 拡大・充実</td> <td colspan="2">○ 現状維持</td> <td colspan="2">● 方法改善</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td>○ 廃止/休止</td> <td colspan="2">○ 縮小</td> <td colspan="2">○ 統合/終期設定</td> <td colspan="2">○ 廃止/休止</td> </tr> </tbody> </table>										一次評価					二次評価					必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	4	4	3	2	B	4	4	3	2	B	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 拡大・充実		○ 現状維持		● 方法改善		○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	
	一次評価					二次評価																																																								
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価																																																				
	4	4	3	2	B	4	4	3	2	B																																																				
	○ 拡大・充実		● 現状維持		○ 方法改善	○ 拡大・充実		○ 現状維持		● 方法改善																																																				
	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定		○ 廃止/休止																																																				
今後の方向性	○ 拡大・充実					● 現状維持		○ 方法改善		○ 民間委託等																																																				
当面の課題	資源循環型社会構築に向け、市民意識の高揚を図り、一般廃棄物(粗大ごみ)の減量化・資源化をすすめる必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点																																																								
改革案と実行計画	今後、適正・効率的なごみ収集運搬処理体制を構築し継続的に事業を実施します。					減量化、資源化を行うために、啓発の普及が必要であります。検討してください。又高齢者世帯の収集方法も考えてください。																																																								
委員会指摘事項																																																														

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	13	基本事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年6月29日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	林 英司			
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				○ 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実				● 2 非該当		根拠法令等		家電リサイクル法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		廃家電4品目											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	市民から搬入されるものは仕方ないが、不法投棄の分については、従来どおり広報誌やCATVなどで周知したり、多発してる場所には看板を立てるなどの防止手段をとってできるだけ処理数を減らしていきます。										
				今年度	市民から搬入されるものは仕方ないが、不法投棄の分については広報誌やCATVなどで周知したり、多発してる場所には看板を立てるなどの防止手段をとってできるだけ処理数を減らしていけるよう実施しています。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	処理方法に対する問い合わせへの対応														
	住民から持ち込まれる分に対する受取														
	不法投棄分のリサイクル券の購入														
	搬入前に各家電にシールを貼って分類する。 各処理施設への搬入														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	不法投棄処理に伴うリサイクル券購入枚数		不法投棄件数を図るため		枚	目標									
						実績	0	19							
	施設への搬入数		リサイクル数を図るため		個	目標									
						実績	25	34							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費	
			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		0 千円		113 千円		270 千円							
	計(A)		0 千円		113 千円		270 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.160 人	980 千円	0.160 人	967 千円	0.160 人	954 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		980 千円		1,080 千円		1,224 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	廃棄物処理として、絶対に必要です。今後市民に処理に対しての意識向上のため、広報が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市民生活での重要度が高いので、非常に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	随時発生する廃棄物なので、数値等の目標設定はできません。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	事業費としての部分だけではなく、家電を搬出する前の分別作業や積み込みや処理施設への配送などにより、人員・労力はかなり負担になります。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	不法投棄分の廃家電をできるだけ少なくすること、及び処理方法の広報が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	不法投棄分がかなりの割合を占めているので、少しでも減らすことができるように不法投棄防止の啓発をしていきます。					広報啓発により周知が図られ、理解が得られたと思われるが、今後においても不法投棄防止のために、広報啓発を継続してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	14	基本事務事業名	浄化槽設置整備事業	事務事業名	浄化槽設置整備事業	公的関与	3	シート作成日	平成24年7月5日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	伊月 堅治			
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		● 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	□ 1 直営		□ 3 全部委託				
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			□ 2 一部委託		☑ 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)下水道の整備				● 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		☑ 期間設定なし			
		主要施策		(2)下水道事業の計画的推進				○ 2 非該当		根拠法令等		阿波市浄化槽設置整備事業補助金交付要綱			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		農業集落排水事業実施区域以外で市内全域											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	農業集落排水事業実施区域以外において、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を確保するため、浄化槽の設置に対し、設置者の負担を軽減します。										
				今年度	申請に基づき予算の範囲内で執行します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	交付申請に基づき補助対象区域及び終末排水路の有無を現地確認後に補助金交付決定通知の交付														
	決定通知交付後に工事着工中に単独槽撤去、汲み取り槽撤去、浄化槽本体及び埋設の現地確認														
	実績報告受理後に工事完了確認														
	補助金交付額確定通知に基づき、交付請求により補助金の交付														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	浄化槽設置数		予定設置件数		基	目標	143	143	143						
						実績	108	85							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	浄化槽整備事業費
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
		国庫支出金		15,868 千円	7,082 千円	7,314 千円									
		県支出金		7,654 千円	3,940 千円	8,093 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		9,350 千円	10,357 千円	25,259 千円									
	計(A)		32,872 千円	21,379 千円	40,666 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		2.000 人	12,252 千円	2.000 人	12,089 千円	2.000 人	11,922 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		45,124 千円		33,468 千円		52,588 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	環境の保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠な事業です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭からの排水改善するには新築は別にして、水質汚濁の改善には既存の単独浄化槽と汲み取り槽を合併浄化槽に転換することで改善を図ることができます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	合併浄化槽の設置は、40%弱しかできていないので転換の推進に努力します。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない			<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	公共下水等にくらべてコストのわりには、効率性が高いです。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	浄化槽の新設工事に対しての県補助金が平成23年度より廃止されましたが、本市においては、引き続き補助額を減額していますが補助金を交付しています。平成24年度からについては、財政状況等を勘案し、新設については、廃止か減額かを検討する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	環境問題に対する住民意識の向揚とあらゆる汚水処理の方法を検討し、計画的に改善する必要があります。					現状において、浄化槽の整備は、水質汚濁防止の観点から有効な事業です。今後も、維持管理等について広報・啓発に努めてください。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	15	基本事務事業名	市場町特定環境保全公共下水道事業	事務事業名	市場町特定環境保全公共下水道事業	公的関与	3	シート作成日	平成24年7月5日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	古谷 昌寛			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)下水道の整備				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 25 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2)下水道事業の計画的推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		下水道法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市(市場処理区)特定環境保全公共下水道認可区域内の市民											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	公共下水道整備をすることで、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を確保します。										
				今年度	変更認可申請では、管渠施行工事の予定であったが、現在は検討中です。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	変更認可申請に基づき計画を尊重しながらも抜本的な見直しをする。														
	汚水処理検討委員会で総合的に検討し、汚水事業を具体的に見直す。														
	処理場候補地選定と取得に向けての方策を立てる。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
			計画段階であり、設定が困難です。			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計		特定環境保全公共下水道事業特別会計			款	2 公債費		項	1 公債費		目	1 元金	
				平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考					
	直接事業費	国庫支出金				千円		千円		千円					
		県支出金				千円		千円		千円					
		地方債				千円		千円		千円					
		その他特定財源				千円		千円		千円					
		一般財源		1,154		千円		1,150	千円		1,150	千円			
	計(A)		1,154		千円		1,150	千円		1,150	千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.000	人	6,126	千円	1.000	人	6,044	千円	1.000	人	5,961	千円
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				7,280	千円		7,194	千円		7,111	千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	自然環境の保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭排水の安定した水処理は、公共下水道による処理方法が有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている	許可を受けた後に、処理場反対の請願により白紙撤回となり、その後は全く進んでないのが実情です。	<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	家庭排水の環境悪化は、重要な問題ではあるが、財政負担も大きいため対応策を見直す余地があります。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 1	効率性 1	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 1	効率性 1	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	汚水処理構想策定に伴い、構想をより具体化する検討と財源の確保及び処理場予定地の検討が課題となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	環境問題に対する住民意識を啓発しながら汚水処理の方法を具体的に検討し、改善計画を実施していく必要があります。					生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を確保するため、公共下水道事業必要性はありますが、財政状況や加入者負担等を考えた場合、現状での推進は難しい状況です。関係機関と協議しながら、実施方法等について再検討してください。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	16	基本事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年7月5日					
	部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾勇雄		シート作成者名	板東毅						
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)公害等環境問題への適切な対応				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		雑草等の苦情及びごみの不法投棄													
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	会社(企業)及び市民に広報等による啓発活動を行い苦情がでないように環境保全に努めます。													
			今年度	関係機関と連携して、企業及び市民に広報等による啓発活動を行います。													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	市民からの通報により現場確認																
	各関係機関に連絡																
	雑草については所有者に通知																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	苦情及び相談件数		申立件数		件	目標				50							
						実績	80	75									
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費				
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考										
		国庫支出金		千円	千円	千円											
		県支出金		千円	千円	千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		千円	千円	千円											
		一般財源		千円	千円	千円											
	計(A)		0 千円	0 千円	0 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.600 人	3,675 千円	0.800 人	4,836 千円	0.700 人	4,173 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		3,675 千円		4,836 千円		4,173 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	自然環境を守るのに必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	ごみ不法投棄及び雑草等の苦情が増加しているため処理しても後がたたない状況です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる			<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		ごみの不法投棄・雑草の苦情等が増加しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない			<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している	
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	通報により現場確認をするので効率が悪いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価										二次評価				
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	3	2	2	B	4	3	2	2	B				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	行政関係機関及び市民からの通報等により現地確認を行い、早急な対応に努めます。なお、休日等の対応が必要です。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点			
改革案と実行計画	市民からの通報だけでなく、監視体制等の強化及び市民に対して環境保全に対する理解を深めてもらうため、広報等の充実に努めます。										不法投棄防止の住民意識を高めるための、広報等の取り組みを更に図ってください。				
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	17	基本事務事業名	公害(騒音・振動・悪臭)一般事務	事務事業名	特定建設作業・特定施設届出事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月5日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	古谷 昌寛		
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的業務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)環境の保全と創造		○ 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(3)公害等環境問題への適切な対応		○ 2 非該当		根拠法令等		騒音規制法・大気汚染防止法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		事業所等からの各種届出の受理及び連絡調整										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき阿波市の環境保全に努めます。									
				今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	事業所からの各種届けの受付													
	関係機関への連絡調整													
	事業所への連絡・指導													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		最終目標		
	届出件数				件	目標								
						実績	11		16					
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費
			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円		千円		千円					
		県支出金			千円		千円		千円					
		地方債			千円		千円		千円					
		その他特定財源			千円		千円		千円					
		一般財源	615 千円		615 千円		615 千円							
	計(A)	615 千円		615 千円		615 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	613 千円		0.100 人	604 千円		0.100 人	596 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,228 千円		1,219 千円		1,211 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	安全で安心なまちづくり及び自然環境を守るため必要な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	施設の把握、近隣住民とのトラブル防止のため有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業所からの届出によるため目標設定はできません。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	届出により現場確認するため効率性は悪いです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	3	4	3	4	A	3	4	3	4	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
		届出書の内容について法律の遵守確認に手間を必要とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					事業所からの届出内容の審査を厳格に行い、適正な指導に努めて下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	18	基本事務事業名	公害(水質汚濁)一般事務	事務事業名	特定施設設置届出に関する事務	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月5日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	古谷 昌寛				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1)環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)公害等環境問題への適切な対応				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	水質汚濁法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		事業所等からの各種届出経由事務及び連絡調整											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	水質汚濁防止法及び関係法令を遵守し阿波市の環境保全に努めます。										
				今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	経由事務(事業所~阿波市~県(保健所))														
	関係機関への連絡調整														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	届出件数				件	目標									
						実績	6	9							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費	
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		千円	千円	千円									
		計(A)		0 千円	0 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	613 千円	0.100 人	604 千円	0.100 人	596 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		613 千円		604 千円		596 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input checked="" type="radio"/>	少ない	<input type="radio"/>	大きい	県へ直接、届出を行い、写しを一部市にいただければ事業としての必要性は少ないです。	<input checked="" type="radio"/>	少ない	<input type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	施設の把握上有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	事業所からの届出によるため目標設定はできません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	経由するだけの事務なので直接、県に届出するほうが効率が良い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		1	4	3	4	C	1	4	3	4	C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	県への経由と関係機関との連絡調整が主体の事務であるため、簡素化・省力化に向けて方法改善を行うことが当面の課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	関係機関と連携して事務の簡素化を検討します。					関係機関との調整をし、適正な指導に努めて下さい。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	19	基本事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届け出等)に関する事務	事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届け出等)に関する事務	公的関与	4	シート作成日	平成24年7月5日					
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	森口美紀子						
	事業区分	○ 1 ソフト事業		● 3 経常的事務事業		○ 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1)環境の保全と創造				○ 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)自然環境・景観の保全				● 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		開発行為を行う事業者が開発計画書により届け出を行い、環境保全に努める。													
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	住み良い街造りを推進するため、緑豊かな恵まれた自然環境や生活環境を守り、現在及び未来に亘り自然と調和した健康で夢と希望と活力のある街造りを推進します。													
			今年度														
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	開発計画の協議																
	計画書の受付																
	環境審議会の開催																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
			届け出に対する事務事業のため、目標設定はなじまない。			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費			
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円									
		県支出金			千円			千円									
		地方債			千円			千円									
		その他特定財源			千円			千円									
		一般財源			千円			千円									
		計(A)			0 千円			0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人		613 千円	0.100 人		604 千円	0.100 人		596 千円						
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円							
全体事業費(A+B)				613 千円			604 千円			596 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市の環境保全のため必要性は高い。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input checked="" type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある					<input checked="" type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	無秩序な開発の規制に有効です。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる	
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない	
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる	
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地域環境総合計画の策定により達成度を高めます。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 十分達成している	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している						<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	総合計画の策定等効率性は低いですが、自然環境及び生活環境の保全に努め、市民の意識向上、自主活動の助長に努めます。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない	
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価										二次評価				
	評価点	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	本条例の目的を総合的、計画的に推進するため、地域環境総合計画(環境基本計画)の策定が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
	改革案と実行計画	全庁的な環境保全の指針に基づき、開発行為の中身について審査、整合性が図れるよう、環境基本計画の早期策定に努めます。					自然環境や生活環境を守るため、本条例に基づく開発の制限は有効な施策です。適正な運用を図ってください。								
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	8	-	20	基本事務事業名	阿波市污水处理構想業務	事務事業名	阿波市污水处理構想検討委員会事務	公的関与	3	シート作成日	平成24年7月5日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	瀬尾 勇雄		シート作成者名	古谷 昌寛		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3.美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)下水道の整備				<input type="radio"/> 1 該当		平成 19 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)污水处理に関する全市的な計画の策定				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市污水处理に伴う検討委員会会則		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市全域										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市全域の污水处理計画の検討									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	阿波市污水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討する。													
	阿波市污水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討し処理場予定地の検討をする。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	会議の開催		開催回数		回	目標		1	2					
						実績		0						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費	
			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円	千円	千円							
		県支出金			千円	千円	千円							
		地方債			千円	千円	千円							
		その他特定財源			千円	千円	千円							
		一般財源			千円	千円	千円							
		計(A)	0 千円		0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,126 千円	1.000 人	6,044 千円	1.000 人	5,961 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		6,126 千円		6,044 千円	5,961 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	阿波(市場)特定環境保全公共下水道事業は、認可を受けて計画をしていたが処理場予定地が白紙撤回となり、計画実施も認可の撤回もできない現状の中で採択された事業ゆえ変更してでも実施すべき事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる	汚水処理は、自然環境保護の観点からも行政の重要施策の一つと思われる。事業実施には多額の費用と労力を要するが可能な限り良好な環境を保持するためには労力を費やすべき施策です。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	阿波市汚水適正処理構想策定を終え具体的な事業の検討までは実施していないが、ある程度の方向性を示すに至っています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	多額の予算と人員が必要となり、多面的検討及び変更を要するのは確実だが、綿密な計画を立てて可能な範囲で実施すべきことです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 3	達成度 2	効率性 3	総合評価 D	必要性 3	有効性 3	達成度 2	効率性 3	総合評価 D		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	予算及び人員の確保を図り、マニュアルに沿った手順を実施していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	問題点は多くありますが、協議を重ねて具体的な方向性を示す時期に到来しています。					阿波市汚水適正処理構想策定書に示された、市全域の汚水処理を実施するためには、多額の経費を要するため、財政状況等を考慮しながら、より実現性のある汚水処理について一層の検討、協議が必要です。						
	委員会指摘事項												